

シルバー連合会

# あきた

No.85

2024.夏

SILVER FEDERATION AKITA

高齢者活躍人材確保育成事業 技能講習スナップ



刈払機講習(能代市)



チェーンソー講習(美郷町)



豊かな高齢社会を目指して

公益社団法人 秋田県シルバー人材センター連合会

## 目 次

- 年度別会員数および契約金額の推移…………… 2
- 令和6年度定時総会会長あいさつ…………… 3
- 令和6年度定時総会報告…………… 4
- 新役員名簿…………… 5
- 新会長あいさつ…………… 6～7
- 東北シ連協理事会報告…………… 8
- 東北シ連協通常総会報告…………… 8
- 全シ協定時総会報告…………… 9
- 高齢者活躍人材確保育成事業および令和5年度事業実績…………… 10
- 令和6年度高齢者活躍人材確保育成事業実施計画…………… 11
- 技能講習年間計画…………… 12
- 理事長(会長)・事務局長合同会議概要…………… 13
- 理事長(会長)・事務局長合同研修会概要…………… 14
- 「女性高齢者社会参加促進事業」が採択される…………… 15
- 秋田県警より感謝状を受領…………… 15
- 事務局業務日誌・編集後記…………… 16

年度別 会員数の推移



年度別 契約金額の推移





## 令和6年度定時総会会長あいさつ

(公社)秋田県シルバー人材センター連合会 会長 松岡 昇

「令和6年度 公益社団法人 秋田県シルバー人材センター連合会定時総会」の開催に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

先ずもって、秋田労働局の今野職業安定部長、秋田県の石井雇用労働政策課政策監、工藤県議、杉本県議、鈴木県議、見玉県議、シルバー議連所属の国会議員の事務所の皆様には、ご多忙の中、ご臨席を賜り厚くお礼申し上げます。

秋田労働局や秋田県からの的確なご指導とともに、シルバー議連の皆様やご出席いただいております県議の皆様には、シルバー人材センター事業に対する心強い支援をいただいておりますことを、この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

さて、皆さんご承知のように、シルバー人材センター事業は、超高齢社会を迎えている中で、地域の高齢者の生活の安定のみならず、地域経済や地域社会の維持にとって、重要な役割を果たしております。

令和5年度の事業実績をみても、降雪量が少なく、センターの請負契約が減少したものの、派遣事業の伸びにより、トータルでは、前年度を上回る実績となっております。

これも、偏に、シルバー人材センターを利用していただいている地域の皆様、会員拡大に努力されている各センターの皆様のご努力のおかげと感謝申し上げます。

今後、高齢化が一層進む秋田県においては、シルバー人材センターに対する期待と役割は、益々、大きくなると思われませんが、この期待に応えていくためには、今まで以上に多様な知識や経験を有する会員の確保が急務と考えております。

また、昨年10月からは、インボイス制度が導入されましたが、今年11月辺りには、フリーランス労働者に対する保護を盛り込んだ法律の施行も控えているなど、経営面においても厳しい環境下にあります。

このような、厳しい環境に対応していくため、連合会としては、地域のシルバー人材センターが抱える課題解決に向けて、地域センターと一体となって事業を進めておりますし、今後も環境の変化に対応した対策を講じていくこととしております。

今日の総会では、これまでの事業実績を踏まえた今後の対応と、地域センターが抱える様々な課題解決に向けて、活発な意見交換をお願いしたいと思います。

最後に、今日の総会が、今後の秋田県シルバー人材センター連合の一層の発展に繋がることをご期待申し上げまして開会のご挨拶といたします。

## 令和6年度定時総会報告

令和6年度定時総会が、6月12日（水）秋田市のパーティーギャラリーイヤタカを会場に開催されました。

総会には、今野将裕秋田労働局職業安定部長、石井幸樹秋田県雇用労働政策課政策監、工藤嘉範県議、杉本俊比古県議、鈴木真実県議、児玉政明県議がご出席され、祝辞を頂戴いたしました。

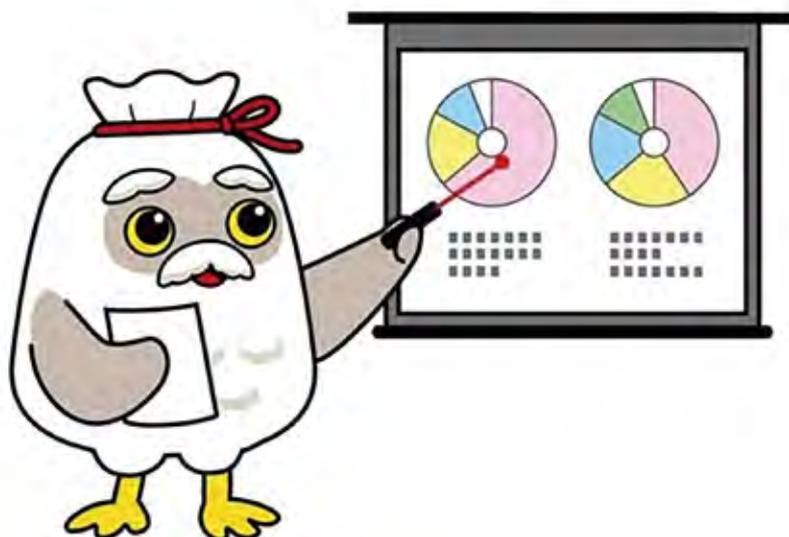
祝辞では、超高齢社会の中で、地域社会や経済活動を持続的に維持していくためには、多様な経験や知識を有する高齢者が活躍することが必須であり、シルバー人材センターの役割の大きさと、センター活動に対する期待が述べられました。

また、自由民主党シルバー人材センター活性化議員連盟所属の、金田勝年衆議院議員、富樫博之衆議院議員、御法川信英衆議院議員、石井浩郎参議院議員の事務所よりご臨席をいただいたほか、国会議員の皆様から、急速に進む超高齢社会の中で、シルバー人材センターが様々な活動を通じて地域に貢献していることに対する感謝や今後の活動に一層の期待が寄せられました。

その後、（一社）潟上市シルバー人材センターの伊藤義弘理事長を議長に選出して議事に入り、第1号議案「令和5年度事業報告について」、第2号議案「令和5年度収支決算について」審議され、原案どおり承認されました。

続いて、「令和6年度事業計画について」、「令和6年度収支予算について」事務局より報告があった後、今大会で任期満了となる役員改選が行われました。

今回の役員改選では、公益法人の透明性を確保することを目的とした、公益法人法の改正の趣旨を踏まえ、外部理事として、秋田県商工会議所連合会事務局長の浅野雅彦氏、外部監事として、秋田県商工会連合会監理相談役の三平久孝氏が推薦され、他の役員も含めて満場一致で可決されました。



公益社団法人 秋田県シルバー人材センター連合会  
**新役員名簿**

役職	氏名	所属
会長	小松 眞賞	(公社) 由利本荘市シルバー人材センター 理事長
筆頭副会長	保坂 としみち	(公社) 能代市シルバー人材センター 理事長
副会長	吉田 ひでお	(公社) 湯沢市シルバー人材センター 理事長
専務理事	茂木 しげお	(公社) 秋田県シルバー人材センター連合会 事務局長
理事	わたなべ としひで	(公社) 男鹿市シルバー人材センター 理事長
理事	やまだ かつひろ	(公社) 仙北市シルバー人材センター 理事長
理事	つなぎ りょうきち	(公社) 鹿角地域シルバー人材センター 理事長
理事	あさの まさひこ	秋田県商工会議所連合会 事務局長
監事	ささき しゅうじ	(公社) 大仙市シルバー人材センター 理事長
監事	みひら ひさたか	秋田県商工会連合会 監理相談役





## 会長就任に当たって

(公社)秋田県シルバー人材センター連合会 会長 小松 賞<sup>ほむら</sup>

この度、秋田県シルバー人材センター連合会の会長に就任いたしました小松賞でございます。

県内各センターの皆様には、日頃より当連合会の業務運営に特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年に端を発した新型コロナウイルス感染症は、シルバー事業に少なからず影響を与え、今なお続いております。昨年5月から感染法上の位置づけが5類に移行され、1年を経過しておりますが、未だ感染者数は増減を繰り返しながら推移しており、一定の感染対策は引き続き必要だと指摘されております。

一方、私たちを取り巻く国際情勢に目を向けますと、2022年2月にロシアがウクライナへの侵略を開始し、2年以上経過しておりますが、未だ終戦の兆しが見えぬまま続いており、結果、世界経済の混乱を引き起こし、食料、エネルギーといった商品市況の高騰、貿易、そして金融を通じた経済への波及が続き、当然、我が国の国民生活に甚大な影響を及ぼしております。したがって、我々シルバー人材センターの運営にも、その影響が及んでいることは言うまでもありません。

さらに、シルバー人材センターを取り巻く社会環境は、少子高齢化の急速な進展に伴い、全国的に労働力人口の大幅な減少が見込まれる中、今まで以上に高齢者の活躍が望まれております。

このような中、各シルバー人材センター事業は高齢者に就業の場を提供し、生きがいつくりや社会参加を推進する役目を担っております。しかし、令和3年4月から施行されました「改正高年齢者雇用安定法」により70歳までの就業機会確保が事業者に努力義務化され、シルバー人材センターにおける60代の新規会員確保にとって厳しい局面を迎えており、特にわが県においては、加速化する会員の高齢化はシルバー事業の先行きに不安を与えております。

また、令和5年10月からインボイス制度が導入され、今年11月にはフリーランス新法が施行されることになっており、今後、税や事務負担が増大し、運営に大きな影響を受けるのは必然であり、極めて懸念されるところであります。

ここ数年の異常気象も含め、このような厳しい状況のなか、センターを取り巻く環境は

益々厳しくなることが予測されますが、シルバー人材センターが目指す「高齢者が地域の地域で生き生きと活躍できる機会の提供」に真摯に向き合い、明るい希望をもって社会活動が出来るよう、最重点項目であり、しかも運営基盤である新規会員の入会促進、既存会員の確保について、各センターは引き続き増強策を実施してまいりますようお願い申し上げます。

そして、適正就業や安全就業の徹底に取り組み、新たな就業先の開拓や就業環境の向上、改善、更には業務の効率化を図るためデジタル化への対応も進めて参ります。

また、本年度は、全センターと連合会が連携して、出来るだけ自然環境に左右されない、安定した事業展開の実現に向け、派遣事業の取扱い拡大を図って参りますとともに、会員の技能、技術の向上並びに安全就業の徹底に努めながら、一人でも多くの高齢者が就業を通じ、地域社会に貢献できるよう、シルバー人材センターの基本理念であります「自主・自立・共働・共助」による多彩な活動を基盤に、ますますの事業発展に努めて参る所存でございます。

そして、高齢者の生活に直結した各諸制度、法律の変化に十分に対応出来るよう、積極的に取り組むよう職員に促して参ります。特に、関連する法律には、速やかに理解し、遵守しながら対応出来るように研修等への参加を促し、会員皆様へのサービス向上に努めて参ります。

本年度は各センター、連合会とも難しい課題を抱えながらの運営に当たって参らなければなりません、「喜びと生きがいを以て就労出来るセンター」として、また、「心の拠り所として誰からも愛されるセンター」となれるよう研鑽に努めて参りますので、皆様方には、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 東北シ連協理事会報告

東北シルバー人材センター連絡協議会の理事会が、令和6年6月4日（火）に秋田市のANAクラウンプラザホテル秋田を会場に開催されました。

理事会では、総会に上程する「令和5年度事業報告」、「令和5年度収支決算」、「令和6年度事業計画」、「令和6年度収支予算」について審議され、原案どおり可決されました。

また、総会の開催日を令和6年6月17日（月）に召集することも承認され議事を終了しました。

その後、参加者による意見交換が行われ、インボイス制度導入後のセンターの経営状況、フリーランス新法遵守に向けた請負等の契約について、それぞれの状況を説明するなど貴重な意見交換を行うことが出来ました。

## 東北シ連協通常総会報告

東北シルバー人材センター連絡協議会の通常総会が、令和6年6月17日（月）に秋田市のパーティーギャラリーイヤタカを会場に開催されました。総会には、各センターとも忙しい時期にもかかわらず、三役及び監事以外に56名の参加があり盛大に開催することが出来ました。

総会では、松岡会長のあいさつの後、ご来賓の今野将裕秋田労働局職業安定部長、石井幸樹秋田県雇用労働政策課政策監よりご祝辞をいただきました。

その後、総会の議長に、（一社）北秋田地域SCの加藤茂行理事長が選任され、議事録署名委員には、（公社）由利本荘市SCの小松賞理事長、（公社）湯沢市SCの吉田秀夫理事長が指名されて議事に入りました。

議事では、「令和5年度事業報告」、「令和5年度収支決算」、「令和6年度事業計画」、「令和6年度収支予算」について審議がなされ、原案どおり承認されました。

審議終了後は、出席者による意見交換が行われ、厳しい運営が続くセンター経営に大いに参考となる時間を過ごすことが出来ました。

なお、東北シ連協の幹事は、東北の各県連合会が2年毎に持ち回りとなっておりますが、秋田県は、今総会で2年を経過することになりますので、この後は、山形県連合会にバトンタッチします。

2年間、大変お世話になりました。

## 全シ協定時総会報告

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会の令和6年度定時総会が、東京都の日本教育会館一ツ橋ホールにおいて開催されました。

総会の前に、医師の奥真也氏による「人生120年時代～高齢者の生きがいとは～」と題して、高齢者の生き生きとした生活の実現に向けて、示唆に富んだ内容の講演がありました。

その後、金子順一会長のあいさつに続いて、自由民主党シルバー人材センター活性化議員連盟会長の森英介氏と厚生労働省職業安定局の田中佐智子氏の祝辞の後に議案審議に入りました。

令和5年度の収支補正予算報告の後、令和5年度事業報告、令和5年度収支決算が上程され、原案通り可決されました。

引き続き、令和6年度の事業計画及び収支予算及び収支補正予算案が報告された後、会費規程の改訂の審議、役員報酬及び費用に関する規程改正が審議され、いずれも原案通り承認されました。

その後、役員選任の件が上程され、審議の結果、提案どおりの役員候補者の方が選任されました。

当連合会の松岡会長が2年間に渡り、東北地区代表の理事として、全シ協の運営に多大なるご尽力をされましたが、今回の総会を以って退任され、後任には、東北シ連協の新会長となりました山形県の鹿間会長が選任されております。

松岡会長には、2年間に渡り、全シ協の理事として、全国レベルの業務課題に取り組んでいただきましたことに心より感謝申し上げますとともに、新理事となられました山形県連合会の鹿間会長には、大変な業務ではありますが、益々ご活躍されることをご祈念申し上げます。

今回の総会には、当連合会の三役に加えて、拠点センターの理事長及び事務局長にもご参加いただき感謝申し上げます。

インボイス制度の導入、フリーランス新法の施行等、厳しい経営環境が続きますが、秋田県連合として一致団結して困難な情勢に立ち向かっていくことを改めて決意した大会でした。



# 高齢者活躍人材確保育成事業

厚生労働省では、労働力人口の減少等により深刻化する人手不足への対応と増加する高齢者の活躍の場を創出するため、今年度も「高齢者活躍人材確保育成事業」を実施しています。受託先である当連合会では、シルバー人材センターの会員拡大と就業先の拡大に向けて、地域の実情を踏まえながら多様な取り組みを展開して参りますので、各センターにおかれましても積極的な活用をお願いします。

## 令和5年度高齢者活躍人材確保育成事業実績一覧

センター名		1 (公社)能代市	2 (公社)横手市	3 (公社)大館市	4 (公社)由利本荘市	5 (公社)男鹿市	6 (公社)湯沢市	7 (公社)大仙市	8 (公社)鹿角地域	9 (公社)仙北市	10 (公社)美郷町	11 (社)秋田市	12 (社)北秋田地域	13 (社)にかほ市	14 (社)五城目町	15 (社)潟上市	16 (社)三種町	17 東成瀬村	18 羽後町	19 大潟村	20 八峰町	21 八郎潟町	22 井川町	計
入会説明会	参加者数													ハローワーク		16								16
	新規入会者数													1		1								2
	就業者数													1		3								4
	うち派遣就業者数													0		1								1
就業体験	一般就業体験者数	19	55	14	14	23	22	24	16	6	3	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	199
	会員就業体験者数	0	4	1	0	0	1	0	5	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
	新規入会者数	15	53	14	14	16	22	24	15	6	3	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	185
	就業者数	12	40	14	14	6	21	12	19	6	3	0	0	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	152
うち派遣就業者数	4	21	7	0	0	11	3	8	1	3	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	60	
技能講習	講習名(開催地)		6月28日～29日 剪定(入門)(横手市)	9月28日～29日 剪定(中級)(大館市)	7月4日～5日 剪定(中級)(由利本荘市)	7月11日～13日 チェーンソー(男鹿市)	11月13日～15日 パソコン(湯沢市)	9月4日～5日 剪定(中級)(大仙市)	7月27日～28日 剪定(入門)(鹿角市)	8月8日～9日 刈払機(仙北市)	9月11日～13日 チェーンソー(美郷町)	10月10日～13日 介護送迎運転(潟上市・秋田市)			8月28日～29日 刈払機(五城目町)	10月10日～13日 介護送迎運転(潟上市・秋田市)								計
	定員数		12	15	15	15	15	15	12	15	15	10			15	10								154
	開始者数		14	9	19	19	10	14	14	12	15	10			10	10								146
	修了者数		14	9	19	19	10	14	14	12	15	10			9	10								145
	新規入会者数		1	0	1	3	1	2	1	1	3	0			0	1								14
	就業者数		6	5	9	13	3	8	6	6	11	1			4	1								73
	うち派遣就業者数		1	0	1	1	1	1	1	2	0	0			0	1								9
	一般参加者数		9	2	10	7	4	5	9	7	6	7			5	7								71
会員参加者数		5	7	9	12	6	9	5	5	9	3			5	3								75	
新規入会者数計		15	54	14	15	19	23	26	16	7	6	0	1	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	201

【事業目標】 190人

【新規入会者数】 201人

# 令和6年度高齢者活躍人材確保育成事業実施計画

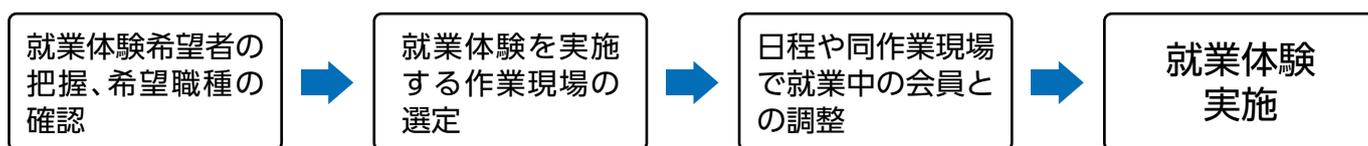
## 1 シルバー人材センター事業に関する周知・広報

地域の高齢者や企業に対し、新聞・市町村広報誌等の媒体を活用したり、セミナー・説明会を開催してシルバー事業の周知・広報を行うことにしていますが、今年10月には湯沢市において「県南地区シルバーフェア」の開催を予定しています。

他の地域のセミナー、説明会などは、今後、各センターと日程や内容を調整しながら開催したいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

## 2 就業体験(職場見学)

シルバー人材センターに関心はあるが就業に対して不安を感じている高齢者に、会員さんと一緒に働いてみることで、センターでの就業に自信を持ってもらい会員の拡大を図ります。また、高齢者の能力をどのように活用していいか迷っている企業に、実際に会員さんから就業してもらうことで、企業の不安を払拭し、就業先の拡大を図ります。



障子張り替え作業



清掃作業



広報仕分け包装作業



キノコ収穫作業



### 3 技能講習

シルバー人材センターの就業に不安を感じている高齢者や新たな分野での活躍を希望しているセンター会員に技能講習を行うことで、自信を持って就業できるようにします。個人で申し込むと有料となる講習でもすべて無料で受講できますので、地域の高齢者の皆様に積極的な周知をお願いします。

地区	No.	地 域	講 習 名	定員	期 間	日数	主会場（予定）
県北地区	1	能代市	刈払機講習	15	6/25(火) ~ 6/26(水)	2	能代市文化会館
	2	北秋田市	チェーンソー講習	15	8/28(水) ~ 8/30(金)	3	栄公民館
	3	鹿角市	ハウスリニング講習	15	9/28(木) ~ 9/29(金)	2	鹿角市交流センター
中央地区	4	五城目町	剪定講習	15	9/3(火) ~ 9/4(水)	2	五城館
	5	潟上市	刈払機講習	15	8/8(木) ~ 8/9(金)	2	飯田川公民館
	6	にかほ市	チェーンソー講習	15	9/11(水) ~ 9/13(金)	3	老人憩の家 午ノ浜温泉
	7	男鹿市	刈払機講習	15	9/26(木) ~ 9/27(金)	2	サンワーク男鹿
	8	秋田市	介護送迎運転講習	10	10/8(火) ~ 10/11(金)	4	サンワーク男鹿
	9	由利本荘市	刈払機講習	15	10/17(木) ~ 10/18(金)	2	由利本荘市職業訓練センター
	10	八郎潟町	介護送迎運転講習	10	11/5(火) ~ 11/8(金)	4	一日市コミュニティ防災センター 八郎潟太平自動車学校
県南地区	11	美郷町	チェーンソー講習	15	7/10(水) ~ 7/12(金)	3	本館コミュニティセンター
	12	湯沢市	剪定講習	15	7/25(木) ~ 7/26(金)	2	山田地区センター
	13	横手市	パソコン講習	10	8/1(木) ~ 8/2(金)	2	しすてむ工房
	14	大仙市	パソコン講習	10	11/13(月) ~ 11/15(水)	3	OAステーション大曲校

## 理事長(会長)・事務局長合同会議概要

令和6年2月22日(木)に秋田市のパーティーギャラリーイヤタカを会場に、「理事長(会長)・事務局長合同会議」が開催されました。

会議では、連合会の茂木重雄事務局長より、都道府県事務局長会議の伝達の後、「令和5年度の事業実施状況」、「令和6年度に向けた課題」、「受託事業の実施結果」、「労働局の指導結果」、「令和6年度事業計画概要」、「フリーランス新法への対応」等、盛沢山の内容の説明がありました。

特に、センター経営に直結する会員拡大については、危機感を持って取り組むことや就業先の拡大の必要性について説明があり、経験だけや惰性にとらわれない時代の変化に的確に対応した対策の必要性について、様々な角度から説明がありました。

また、厚生労働省が会員の増加を目的として連合会に委託している「高齢者活躍人材確保育成事業」の取り組み状況が説明され、積極的に活用し会員増に結びつけているセンターもあれば、利用実績が全くなく危機感に乏しいセンター等、それぞれのセンターによって取り組み状況の大きな違いが業績に直結している旨の説明がありました。

また、秋田労働局の事務指導結果については、経理処理に一定の課題を抱えるセンターとその対応、センターの適正就業に対する労働局や一般企業の厳しい視線を踏まえた厳格な対応が必要であり、もし、違法行為があれば、信頼を根底から覆す重大な結果をもたらすことを厳しく説明されました。

これらの諸課題を踏まえたうえで作成された「令和6年度事業計画」の内容や考え方についての説明があり、令和6年度における一層の充実した事業運営の必要性が詳細に述べられました。



## 理事長(会長)・事務局長合同研修会概要

「理事長(会長)・事務局長合同研修会」が令和6年2月21日(水)に秋田市のパーティーギャラリーイヤタカを会場に開催されました。

研修は、接遇研修と個人情報保護法について、2名の講師から講話をしていただきました。

接遇研修では、キャビンアテンダントの経験を有する「Kキャリアウイング」代表の加藤雅子氏より、「クレーム対応研修～お客様と良好な関係を維持するアプローチ法～」と題して講演をいただきました。

講演では、クレーム発生のメカニズムから始まり、クレーム対応の4ステップ、第一印象の重要性、クレームに対する組織対応の重要性の説明の後に、クレーム対応の実践、電話でのクレーム対応、お客様満足の方程式等をわかりやすく講演していただきました。

シルバー人材センターに対するクレームがなかなか後を絶たない状況にありますが、誤ったクレーム対応が組織の信頼を毀損し、利用者からの信頼を失う事を常に意識しながら解決に当たる重要性を再認識したと思います。

続いて、全シ協の指導第二課の木村賢治課長より「役員等が知っておくべき、個人情報保護」と題して講演があり、個人情報保護の法的な位置づけや法律制定の背景、法律制定後からの改正等の変遷について詳細なお話がありました。

個人情報は、漏洩すると非常に大きな問題となり、組織の信頼が崩壊してしまう恐ろしい側面を持っています。我々、個人情報を扱う者は、常に、漏洩防止を意識するとともに、漏洩させないシステム作りも非常に重要です。

毎日、個人情報を扱っていると緊張感が薄れ、漏洩してから事の重大さに気づくことのないよう、それぞれが注意しながら日々の業務に取り組んでいく必要があります。



## 「女性高齢者社会参加促進事業」が採択される

シルバー人材センターの女性会員確保と活躍に向けては、全シ協において「シルボンヌ全国大会」を開催しているところではありますが、令和5年度の補正予算において、全国3連合を対象とした「女性高齢者社会促進事業」の募集があり、秋田県連合会内部において協議を行い、申請を行ったところ計画が採択されました。

事業内容の詳細は不明な点も多いことから、今後、内容を見ながら各センターと連携して事業を進めていきたいと考えておりますが、概要は、「シルボンヌ」の地方版といった感じかと思われます。

連合会では、秋田市を会場に、女性参加が期待できるイベントの開催に向けて各機関との調整や周知・広報活動を考えておりますが、開催地は、人口の多い秋田市が妥当かと考えております。開催に当たっては、秋田市SCはもちろん、近隣のセンターとも連携し、就業面のみならず、サークル活動的な取り組みも紹介したいと考えております。

全国でも女性加入率が極端に低い秋田県のシルバー人材センター会員の拡大に向けて効果を期待するとともに、女性以外の高齢者や地域の発注者となる方々、団体に積極的に周知していきたいと思ひます。

## 秋田県警より感謝状を受領

当連合会では、独立行政法人自動車事故対策機構秋田支所と連携し、高齢者の交通事故防止に向けた記事を掲載してきたところではありますが、この度、長年の功績が認められ、秋田県警より感謝状を受領しました。

5月28日（火）の贈呈式には松岡昇会長が出席し、秋田県警本部交通部長の渡部仁氏より感謝状を受領しました。連合会では、引き続き、各関係先と連携を取りながら、高齢者の事故防止に向けた意識啓発の向上に向けて取り組んで参ります。



## 事務局業務日誌

主なもののみ掲載してあります。

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 4.4 臨時三役会議             | 6.12 定時総会              |
| 4.11 ◆幹事会              | 6.17 ◆通常総会             |
| 4.24 労働者派遣事業実施事業所登録説明会 | 6.20 ◇定時総会             |
| 5.9 監事監査               | 7.3 ◇派遣元責任者講習(仙台市)     |
| ◆監事監査                  | 7.10 新任事務局長会議          |
| 5.13 三役会議              | 7.24 事務簡素・合理化検討部会      |
| 理事会                    | 7.25 安全就業対策部会          |
| 5.16 ◇理事会              | 7.26 基盤強化対策部会          |
| 5.24 ◇表彰センター選定委員会      | 8.28 ◇定期指導(由利本荘市・にかほ市) |
| 5.27 労働者派遣事業           | 8.30 ◇定期指導(秋田市)        |
| 有料職業紹介事業担当者会議          | 9.5 ◇定期指導(仙北市・鹿角地域)    |
| 5.30 ◇都道府県連合事務局長会議     |                        |
| 6.4 ◆理事会               |                        |

◇全シ協主催  
◆東北シ連協主催

## シルバー人材センター紹介動画のお知らせ

連合会ホームページに、これまでTV番組で放送された動画や、TVCMのバナーを設置しています。

当ホームページは、スマートフォンからもご覧いただけますので、是非ご利用ください。



秋田県シルバー人材

検索



## 編 | 集 | 後 | 記

昨年の夏は観測史上最も暑い夏でしたが、今年も昨年に匹敵する夏となる予報が出ています。昨年、就業中に熱中症となったのは3件のみでしたが、今年も引き続き警戒が必要です。特にヘルメットや防護服を着るような作業ではこまめに休憩を取るよう指導をお願いします。

また、昨年に引き続き今年も飛び石による被害が既に多数報告されております。連合会では会議等で集まった際には都度、注意するよう依頼しておりますが、年々増加しており、効果が現れていないのが現状です。地域からセンターの信用を損なうほか、保険財政のひっ迫などを危惧しており、より厳しい対策を施す必要があると考えております。センターでも今一度、会員への注意の呼びかけをお願いします。(大山)

## シルバー連合会 あきた No.85

○発行年月 令和6年8月

○編集発行 (公社)秋田県シルバー人材センター連合会  
秋田市山王6丁目1-13 山王プレスビル8F  
TEL 018(888)4680 FAX 018(888)4681

ホームページ [秋田県シルバー人材](#) [検索](#)